

⑤ 【様式第4号】助成金受領書

景観まちづくり学習助成事業実施校

学校名 横浜市立滝頭小学校

① 学習指導案

プログラム	No.5 「地域カルタをつくろう」
単元名 (全50時間)	「滝頭三十六景第2版～滝頭のまちを探検・発見 カルタをつくって、滝頭の魅力を伝えよう！」
学習のねらい	校庭探検やまち探検をきっかけに、自分が住む周りの様々な環境（人や自然、もの、こと）に気付き、再発見し、そのよさや魅力を伝える活動を通して、磯子区民としての自覚をもち、滝頭小学校や滝頭のまち、磯子区を愛する心を育てる。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 学区を東西南北2つの方面に分け、新たな「? (はてな)」を探しに、まち探検をする。 追求したい「人や自然、もの等」を選び、インターネットや図書資料（記念誌）等を使って、くわしく調べる。 調べたことをもとに、その魅力やよさ、特徴を表した読み札を作成する。 読み札にリンクした絵札を作成する。 実際に滝頭カルタで遊んでみる。 放送室前で「滝頭三十六景展」を開催する。 滝頭リーフレットをつくる。 滝頭カルタやリーフレットを使って、活動の様子や滝頭のよさを伝え、PRする。
参考資料	教室・図工室・放送室前
準備品 実施場所等	

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
10 8	<p>○「滝頭三十六景～滝頭カルタをつくって、滝頭の魅力を伝えよう！」</p> <p>1 学区を東西南北2つの方面に分け、新たな「? (はてな)」を探しに、まち探検をする。</p> <p>2 追究したい「人や自然、もの等」を選び、インターネットや図書資料（記念誌）等を使って、詳しく調べる。</p> <p style="text-align: center;"><社会科との関連を重視></p>	<ul style="list-style-type: none"> 気になった場所や看板、まちの様子をiPadに記録するよう指導する。 記録した画像を取捨選択し、カルタ制作に必要な情報を精選・吟味するよう指導する。 社会科の調べ学習と関連を図りながら指導をする。 国語の学習との関連を図る。 ・キャッチコピーなどを盛り込むと面白い 	<p>○気になった人やもの、こと、場所などを意欲的に撮影している。</p> <p>1 東方面（商店街・市電保存館周辺）</p> <p>2 西方面（宝生寺・交通機動隊周辺）</p> <p>3 南方面（岡村公園周辺）</p> <p>4 北方面（堀割川周辺）</p>

		ことを伝える。	
6	3 調べたことをもとに、その魅力やよさ、特徴を表した読み札を作成する。<国語との関連を重視>		○安全に留意してまち探検を行っている。 ○自分なりの表現で読み札を書いている。
10	4 読み札にリンクした絵札を作成する。<図工との関連を重視>	<ul style="list-style-type: none"> ・図工の学習と関連付けて指導する。 ・ニスで仕上げることを伝え、ニスの扱い方について指導する。 	○安全に配慮して遊ぶことができている。
2	5 実際に滝頭カルタで遊んでみる。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館で行い、ルールを徹底しながら、怪我の無いように留意する。 	○自分が描いた絵札と読み札の説明を発表することができる。
4	7 放送室前で「滝頭三十六景展」を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・磯子区のパンフレットや市電保存館のリーフレット等を見せ、参考にするよう指導する。 	○リーフレットの特徴を生かしてリーフレットを作成することができる。
4	8 滝頭リーフレットをつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の放送室前に掲示したり、参観日で保護者に伝えたり、市電保存館のイベントホールで発表したりする機会を提案する。 	○活動の様子や滝頭のよさを伝えることができる。
6	9 滝頭カルタやリーフレットを使って活動の様子や滝頭のよさを伝え、PRする。		

<留意点>

総合的な学習の時間活動案

大単元「3年2組色につなぐ！つながる！滝頭熱ットワーク！伝えよう！すてきなまち！滝頭リサーチ！」

<本時>小単元「池のまわり全部塗る！池をすてきに施そう！」

栗原 駿也

1 日 時 令和7年 2月13日 (木) 4校時

2 学年・組 3学年 2組 29名

3 活動に向かう子どもの思いや願い

総合での話合いでは、「まち(の人)」「公園」「学校」「生き物(魚)」「水族館」「まつり」「楽しく遊んでほしい。」「喜んでほしい。」「感謝」等のキーワードが出た。

子どもの思いや願い、学校教育目標、総合の目標、発達段階、学習履歴、各教科等の関連を踏まえ、コロナ禍で活動が制限される中ではあるが、以下のように単元を設定した。

- ・「滝頭校庭しぜん体験博物館をつくって、全校に学校の魅力を発信しよう！」
 - ・「滝頭三十六景～滝頭カルタをつくって、滝頭の魅力を伝えよう！」→祝！10万円
- 単元を通して、「滝頭小学校っていい学校だな。」「偉大な先輩や先生方もいて誇らしいな。」「磯子区に生まれてよかったな。」「総合って楽しいな。」「友達と協力するって楽しいな。」「4年生で身に付いた力を5年で生かすぞ。」そんな子どもたちを育てたい。

4 身に付けさせたい力と材について

本年度、異動してきて、ある程度地域の材について研究はしたが、滝頭地域についてあまり明るくない。逆に子どもたちに学校や地域のこととを聞いて知ろうとしても、魅力はおろか、あまり自分たちが住むまちに詳しくなく、そもそも興味がないように感じた。

「材が子どもにとって身近な存在であること」、「子どもの思いや願いが実現可能な魅力的な対象であること」、「探究的な追究に耐えうる価値の対象であること」を念頭に、「学校」や「生き物」、「まち」をテーマに活動を仕組んだ。

本単元で身に付けたい力とは、

- (1)「学校を取り巻く環境には、様々な自然、動植物の成長、公共施設、資源等があることに気付くこと」「それに気付くことは、生活改善につながること」
- (2)「知り得た情報や調べてわかったことを比較・関連・分類する等して情報を整理・分析する力」「さらに情報を効果的にまとめ、適切な方法で伝える力」
- (3)「身近な自然や環境に進んで関わり、自己の主体性を養い、社会参画しようとする意識を高めること」である。

5 単元目標

校庭探検やまち探検をきっかけに、自分が住む周りの様々な環境（人や自然、もの、こと）に気付き、再発見し、そのよさや魅力を伝える活動を通して、磯子区民としての自覚をもち、滝頭小学校や滝頭のまち、磯子区を愛する心を育てる。

6 育てたい資質・能力・態度

探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す資質・能力		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間生等
滝頭の環境(生き物・地域社会)との関わりを通して、学校や滝頭のまちのもつ魅力や価値、問題とその発展や解決に向けた努力や取組。	<ul style="list-style-type: none"> ○学校を取り巻く環境には、様々な自然、動植物の成長、公共施設、資源等があることを理解する。 ○それに気付くことは、生活改善につながることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な環境への課題を発見し、その課題を解決するための見通しや、方法手順を考える。 (課題の設定) ○身の回りの自然や地域社会の中での体験活動や取材から目的に合った情報を得る。 ○体験やインタビュー等で、必要な情報を収集する。 (情報の収集) ○課題解決に向けての予想を立て、必要な情報を比較、関連、分類する等して情報を整理・分析する。 (整理・分析) ○自分の思いや考えをまとめ、必要に応じて適切な方法で伝える。 (まとめ・表現) 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と課題の解決に向けて自分のよさを発揮したり、お互いのよさを生かしたりしながら協働して活動する。 (他者理解、協働性) ○課題解決の過程を通して、対象への社会的価値や物事の本質を見出し、できるようになったことや分かったことを実感する。さらに自分のよさや考え方が変化・成長したことを自覚し、自信をもったり、自分を大切にしたりしようとする。 (自己有用性) ○「身近な自然や環境に進んで関わり、自己の主体性を養い、社会参画しようとする意識を高める。(主体性・社会参画)

意欲をもって主体的に学ぶ子どもの育成

～繰り返し材と関わり、問題を解決しようとする姿を目指した授業づくり～



<目指す子ども像>

○自分で考え、行動する子 ○進んで問題を見つけ、解決に向けて粘り強く取り組む子 ○自分も周りの人も大切にする子

○研究の視点1 「子どもにとって魅力的で価値ある材の選定、出会い、関わりの工夫」

- ・社会科との関連を図り、滝頭のまちを再発見する。2、3年生での「まち探検」を振り返り、4年生では、わかったことや気付いたこと、新たな「？」(はてな)や材を探しに、教師も子どもと一緒に学ぶつもりで「まち探検」に出かける。
- ・「景観まちづくり学習助成事業」について紹介し、実社会・実生活と子どもたちをつなげることで、自分が暮らす本物との関わりを通して、「？」(はてな)をもち、その追究を通して「～したい」という思いや願いを高めていく。さらに、そこで気付いたり、考えたりしたことを、「こう考えたから、わたしはこうしていきたい。」と自身の生活や地域をよりよいものにしていこうとしたり、積極的に社会に参画したりしていこうとする姿につなげていく。
- ・理科との関連を図り、学校（校庭）を再発見する。理科では、「季節の生き物探し」を中心に、様々な生き物と出会い、つながることで体験的で多様な学習活動を経験する。活動の広がりや深まりを実感できるきっかけにしたい。
- ・材は、こちらから一方的に出合わせるのではなく、「子どもにとってもっと切実で、解決したい課題になっているか」、「課題のつながりが、子どもの思考に沿ったものであるか」、「単元で育てたい資質・能力につながるような学習活動か」再分析・さらに明確化することで、単元の展開を再構築したり、授業改善をしたりする。

○研究の視点2 「学習を活性化、発展させるための体験活動、話合い、表現や発信などの設定」

- ・国語との関連を図り、表現力を養う。「聞き取りメモの工夫」、「アップとルーズで伝える」、「情報『考え方と例』『要約するとき』『百科事典での調べ方』」「パンフレットを読もう」、「リーフレットをつくろう」、「クラスみんなで決めるには（本時）」等の学習を、横断的・効果的に活用し、授業構成を模索していく。
まとめ方については、パンフレットやリーフレット、図鑑、ポスター資料等の方法を伝え、自分やグループに合ったまとめ方を選ぶことができるようになる。
- 発表の仕方については、伝えたいことを明確にするために「まず」「次に」「なので」「だから」「こうしていきたい。」など論理的な思考を、言葉やプレゼンの仕方で表せるように指導をする。国語「調べて話そう、生活調査隊」との関連を図っていく。

○研究の視点3 「子どもの自己評価の活用や、教師による変容の見とり」

- ・「滝頭校庭しぜん体験博物館マップ」や「生きペディア」を制作する活動を仕組み、成果物を「読書週間」で図書室に掲示したり、美術展を開催したり、商店街に掲示してもらったりして充実感や達成感を味わわせる。
- ・「滝頭カルタ」を制作、全校に紹介することで、滝頭の魅力を味わってもらったり、実際に遊んで楽しんでもらったりすることで、自分を見つめ、今の自分にできることを考え、自他のよさを受け入れたり、自己の成長を実感できるようになる。
- ・毎時間の子どもの変容や見とりを、視覚的に捉えやすい学習カードや振り返りカードにしていく。その振り返りが、次時の学習のめあてにつながるように、視点も吟味していく。

「3年2組色につなぐ！つながる！滝頭熱ットワーク！伝えよう！すてきなまち！滝頭リサーチ！」（総時数50時間）

<理科から再発見> (16時間)

- 「滝頭校庭しぜん体験博物館をつくって、全校に学校の魅力を伝えよう！」

- 1 様々な生き物と出会いに、校庭へ生き物調べに出かける。

カラスと校庭を散歩したよ。

噴水には、メダカやヤゴがいて、ハスの花も咲いていたよ。

松井さんの夏みかんもあったよ。

- 2 出合った生き物について、色、形、大きさ、におい、さわった感じ等の観点に沿ってまとめる。
- 3 どこで、どんな生き物に出会ったか、観察カードを整理・分析し、「滝頭校庭しぜん体験博物館マップ」にまとめる。

プールのヤゴを救出して、トンボにかえしたいな。

ヤゴとふれ合えるタッチプールをつくりたいな。

ここは入ったことがないぞ。「トロのけもの道」と名付けよう！

- 4 さらに追究したい生き物を選び、「生きペディア」にまとめる。
- 5 読書週間で図書室に「滝頭校庭しぜん体験博物館マップ」と「生きペディア」を掲示して、全校に発信する。

学校の校庭には、たくさんの生き物が集まるよ。

獲得した10万円で噴水を修理したい！

今度は、甲虫ビオトープや鳥のえさ台、巣箱を作りたい。

<国語との関連を重視> (12時間)

- 池のまわり全部塗る！池をすてきに施そう！

- 1 10万円で池を修理することを確認する。

- 2 池のデザインを話し合う。

ペンキでカラフルにしたい！

地域（学校）の魅力がつまった言葉を入れよう！

生き物が集まるから、それを見に人がたくさん集まる池にしたい。

- 3 池の側面に入れる言葉を話し合う。（本時）

歴史と伝統に輝く TAKIGASHIRA

- 4 噴水の修理<業者連絡>着工！・池を施す！

・森川工業さんに依頼<予定>

・山田先生と協働でペンキ塗り開始！

1年間の学習を振り返ろう！(4時間)

- 1 1年間の活動を振り返る。

- 2 どんなことを学び、どんな力が身に付いたのか。

共有し合い、5年生への進級の期待や喜びを実感する。

<社会科から再発見> (18時間)

- 「滝頭三十六景～滝頭カルタをつくって、滝頭の魅力を伝えよう！」

- 1 学区を東西南北4つの方面に分け、新たな「？（はてな）」を探しに、まち探検をする。

- ・気になった場所や看板、まちの様子をiPadに記録する。
- ・記録した画像を取捨選択し、カルタ制作に必要な情報を精選・吟味する。

市電保存館にいきなり行ったら見学させてもらえたよ。

第一交通機動隊ではパトカーや白バイに乗せてもらえたよ。

- 2 追究したい「人や自然、もの等」を選び、インターネットや図書資料（記念誌）等を使って、詳しく調べる。

かつて滝頭には路面電車が走っていたんだ。3年生が調べているよ。

どうして市電保存館ができたのかな？

- 3 調べたことをもとに、その魅力やよさ、特徴を表した読み札を作成する。

戦争や関東大震災の爪痕を調べたけど、読み札に要約するのは難しいな。

美空ひばりさんやゆづの読み札はどうしようかな？

- 4 読み札にリンクした絵札を作成する。

<図工との関連を重視>

T般先生や山田先生に、描き方のコツを教えてもらおう！

葛飾北斎の富嶽三十六景を参考にしてみよう！

- 5 実際に滝頭カルタで遊んでみる。

実際に並べてみたら、店や施設が多いことに気付いたよ。

この楽しさを全校の友達にも味わってもらいたいな。

- 6 滝頭カルタを「景観まちづくり学習助成事業」に出品する。

- 7 コンクールの結果を待っている間、放送室前で「滝頭三十六景展」を開催する。

全校にPRしよう！

校長先生もTV朝会で紹介してくれたよ！

商店街や学校のフェンスに掲示してもらえないかな？

- 8 滝頭リーフレットをつくる。

横浜こども科学館のリーフレットを活かそう！

滝頭の魅力？よさ？見どころ？おすすめスポット？は何かな？

キャッシュコピーやフレーズ、PR文を考えよう！

- 9 滝頭カルタやリーフレットを使って活動の様子や滝頭のよさを伝え、PRする。

今年の総合も楽しかったな。来年は何をしようかな。5年生でもがんばるぞ！！！

3年3組や5年3組さんに教えて、一緒に遊びたいな。

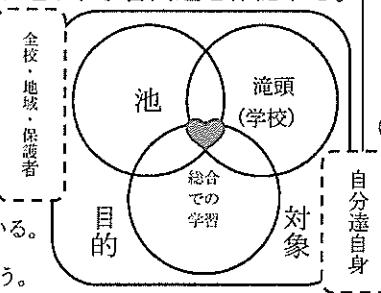
焼夷弾が落とされた跡が生き生きとして残っているね。

9 本時について

(1) 本時目標<国語「わたしの町のよいところ」との関連を重視>

自分たちの活動に思いや願いをもち、池の側面に入れる言葉を話し合い、次の活動に向けての見通しをもち、今後の活動に対する期待や意識を高めることができる。

(2) 本時展開 (5 / 12)

学習活動と予想される子どもの考え方	◎支援の具体 ●評価
<p>1 これまでの活動内容を振り返り、学習問題を確認する。</p> <p><議題><目的></p> <p>「すてきな言葉」とは?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池の魅力 ・滝頭（学校も含む）の魅力 ・総合で学習したことが反映されている。 ・「すてき！いいね！」と言ってしまう。  <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">池の側面に入れるすてきな言葉を決めよう！</div>	<p>◎「主体的に学ぶ子どもの育成」という観点から、司会進行と記録は子どもに任せる。</p> <p>◎スライドショーを使って、今までの学習を振り返り、本時が単元でどのような活動であるか確認し、活動への期待や高まりをもたせる。</p>
<p>2 池の側面に入れる言葉について話し合う。</p> <p><決め方（賛成意見が多いものに決定）><意見></p> <p><質問><どれにするか話し合う><まとめ></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>私たちのグループは、「池は生き物をうつす鏡 まちは滝頭をうつす鏡 滝小はみんなをうつす鏡」がいいと思います。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>私たちは、「生き物たくさん 笑顔あふれる あたたかいまち滝頭」がいいと思います。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>私たちのグループは、「みんな大好き 歴史あふれる 世界に一つだけのまち」がいいと思います。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ぼくたちは、「かがやく池 かがやく笑顔 れきしがやくたきがしら」がいいと思います。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ぼくたちは、「池はみんなの宝物 明るく楽しい滝頭 大好き滝小」がいいと思います。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ぼくたちのグループは、「池は大人気 安心できるまち 友達を大切にしよう」にしたいです。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ぼくたちのグループは、「命集まる池 明るく楽しい滝頭 大好き滝小ピース」にしたいです。なぜなら…</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>私たちのグループは、「生き物いっぱい 古い歴史をもつみんながうけついできた宝物」にしたいです。なぜなら…</p> </div> <p>3 本時の活動を振り返り、次時の活動の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自信をもって発表できたね。 ・すべての意見が素晴らしいよかったです。 ・理由にどれも説得力があったね。 ・今日決まったこの言葉が、一生残るんだね。 	<p>◎「なぜその言葉にしたのか。」理由を大切に発表するよう指導しておくことで、意見に説得力をもたせる。</p> <p>◎自信をもって、それぞれの思いを語るように、あらかじめワークシートに発表原稿を書いてもよいことを伝える。</p> <p>◎さらに、友達の意見を聞き取りながらメモを残し、自分の意見に反映できるよう促す。</p> <p>◎活動が停滞したり、話が脱線したりしそうな時は、新たな思いが生まれるきっかけをつくったり、軌道修正する声かけをしたりする。</p> <p>◎話合いが早く終われば、池の名前や業者への修理依頼の連絡内容等を考える活動を行う。</p> <p>●自分たちの活動に思いや願いをもち、主体的に話し合うことができている。</p> <p>●本時の目標達成につながる子どもの意見やつぶやき、活動の様子、できるようになったこと、よかつたところを意図的に取り上げ、子どもの学びの変化を伝え、成長を実感させる。</p> <p>●池の名前やベンキの色、業者への修理依頼等、これから活動について伝え、活動の見通しをもたせる。</p> <p>●次の活動に向けての見通しをもち、今後の活動に対する意識を高めることができている。</p>

池のまわり全部塗る！池をすてきに施そう！改訂版

～池の側面に入れるすてきな言葉を考えよう！～ 名前（ ）

<目的>

<対象>

池の魅力

滝頭（学校も含む）の魅力

池の名前



総合的な学習の時間で学習したこと

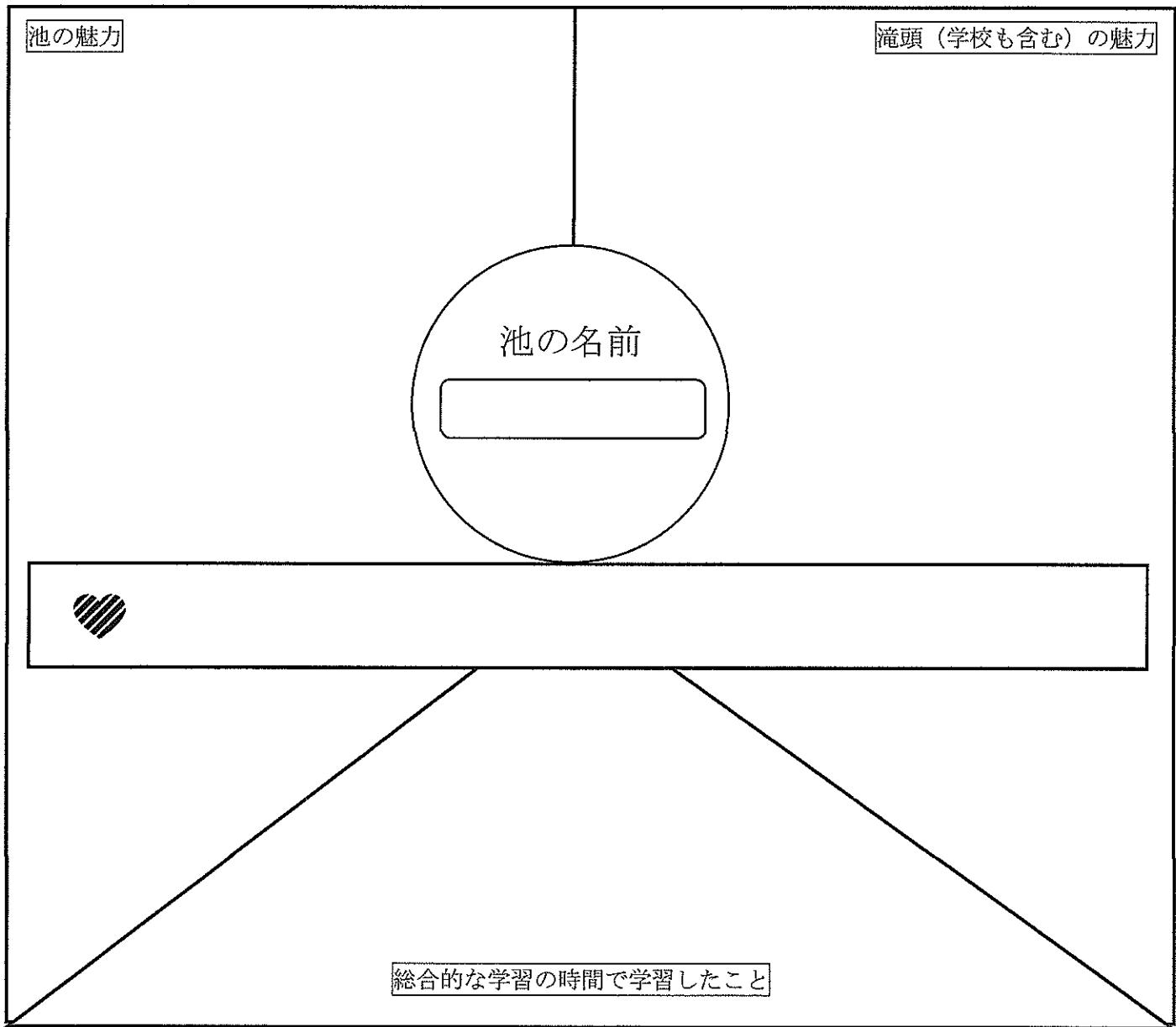
<理由>

	◎○ 池の魅力 <メモ>	◎○ 滝頭の魅力 <メモ>	◎○ 総合で学習したこと<メモ>
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			
6.			
7.			
8.			

池のまわり全部塗る！池をすてきに施そう！

～池の側面に入れるすてきな言葉を考えよう！～

名前（ ）



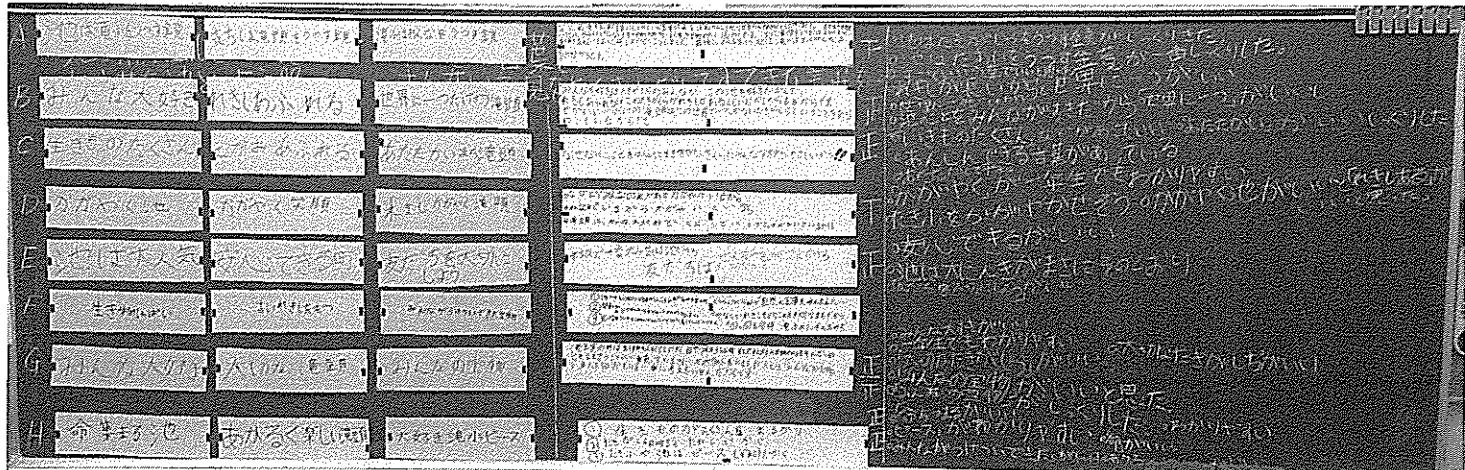
<理由>

<MEMO>

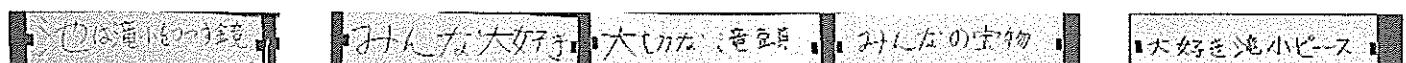
「池の周り全部塗る！～池をすてきに施そう！」BEYOND

本時では、子どもたちがA～Hの中から、賛成意見を述べながら選んでいった。下の写真の右側に見られるようにたくさん賛成意見が出た。決定の仕方は、賛成意見が多いものにするというきまりだったので、すぐに決まるものと思われたが・・・

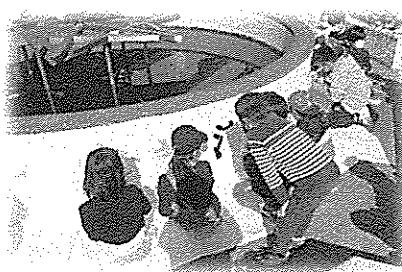
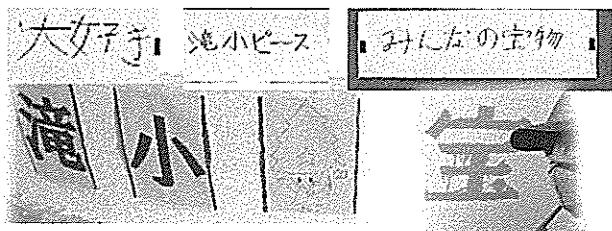
課題 意見の相互交流がなかったので単調な話し合いになってしまった。では反対意見を述べたらよかつたか。学級経営やクラスの実態からそれは採用しなかった。しかし「賛成の理由に説得力があるものとは、どんな意見だったか」さらには「目的や対象をしつかり捉え、池や滝頭の魅力のつまつた滝頭らしい言葉は、どれがふさわしいものだったのか」もう少し判断材料を明確にし、意見を絞ることも効果的だったと感じる。



結果、GとHが並び、まだ意見を言ってない子どもがどれを選ぶかによるレースになってしまった。祈るような思いで自分が考えた意見を賛成してくれる子どもたち。それでも決まらずある子から「折衷案はどうか？」というつぶやきがあり、教師は「賛成意見が多いものにするという決まりだからそれはできない。」とその子の意見を潰してしまった。**課題** 今思えば、みんなに問い合わせし、みんなで考えさせてよかつたと感じる。柔軟な考え方や教師がうまくファシリテイトすることも大事だと痛感した。どこか子どもたちで決める、子どもたちだけで問題解決するといった固定観念がまだ残っていたことも否めない。



翌日、合意形成という観点から、教師も含めみんなが納得いくように考えるようになり、教師主導でファシリテイトした。まず多数決をとり、案を3つに絞った。選ばれなかつた案は、校内や商店街等で掲示できるようにした。A案とG案、H案の3つに絞られ、滝頭にふさわしいものはどれか吟味を重ねた。「池の魅力にふさわしいもの」、「滝頭のまちにふさわしいもの」、「総合の成果としてふさわしいもの」を3つの案から選ぶこととし、「池は滝頭をうつす鏡 大好きな滝頭 大好き滝小ピース みんなの宝物」になった。さらに取捨選択した結果「大好き滝小 みんなの宝物」に決まった。「宝物」に池も滝頭のまちも総合の成果に含める形となり、「ピース」という言葉に変わるマスコットを入れようということにもなった。マスコットも自分たちでデザインし、滝小のシンボルであるタッキーのデザインを踏襲するものが選ばれた。

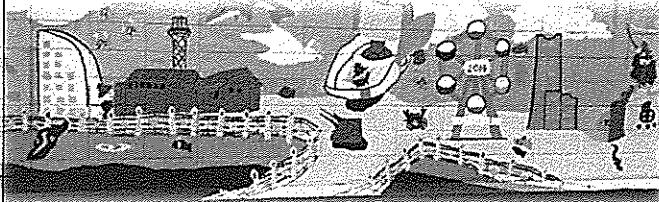
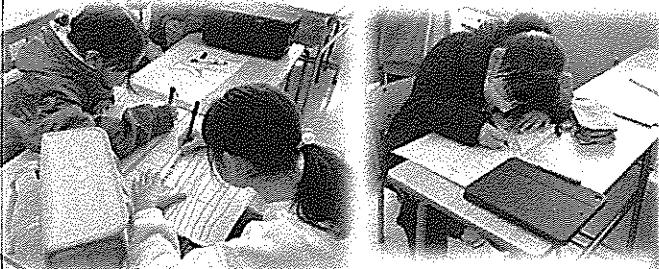
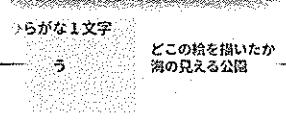
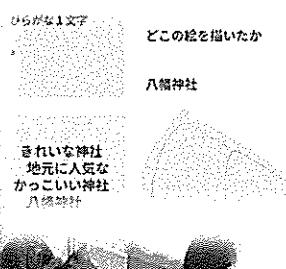
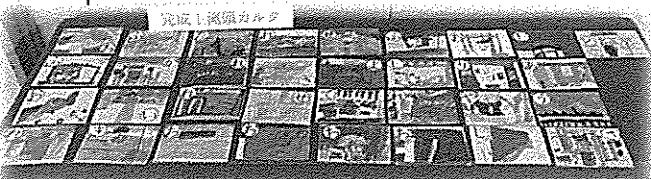
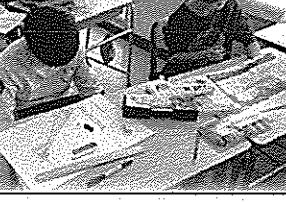
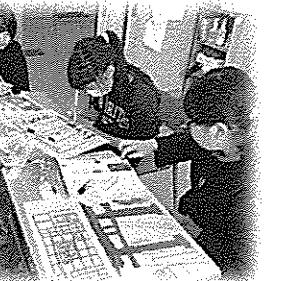


成果 <アンケート結果>

- | | |
|--------------------|---|
| 1 総合は好きですか？ | A 好き (100%) |
| 2 滝頭のまちは好きですか？ | A 好き (100%) |
| 3 滝頭小学校は好きですか？ | A 好き (93.8%) B どちらともいえない (6.2%) |
| 4 4年生の総合は何がしたいですか？ | 食に関すること。みんなのために、自分たちのためにやって、みんなを笑顔にしたい。etc. |

② 事業実施報告書詳細

横浜市立滝頭小学校

時数	場所	活動	活動記録	子どもの反応
8	各方面	<p>○学区を東西南北2つの方面に分け、新たな「？」(はてな)を探しにまち探検をする。</p> <p>1 北方面（堀割川・市電保存館周辺） 2 南方面（商店街・岡村公園周辺）</p> 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・焼夷弾が落とされた跡が生々しく残っているね。 ・岡村天満宮には、ゆずの壁画があったよ。
4	教室	<p>○追究したい「人や自然、もの等」を選び、インターネットや図書資料（記念誌）等を使って、詳しく調べる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・かつて滝頭には路面電車が走っていたんだ。 ・どうして市電保存館ができたのかな。
8	教室	<p>○調べたことをもとに、その魅力やよさ、特徴を表した読み札を作成する。</p> <p>○読み札にリンクした絵札を作成する。</p> 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・葛飾北斎の富嶽三十六景を参考にしてみよう。 ・戦争や関東大震災の爪痕を調べたけど、読み札に要約するのは難しいな。
4	体育館等	<p>○実際にカルタで遊んでみる。</p> <p>○滝頭カルタを使って活動の様子や滝頭のよさを伝え、PRする。</p> <p>②滝頭の魅力とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが笑顔で元気いっぱい。 ・子どもがたくさんいて元気！ ・滝小もみんなにぎやか元気！ ・みんなやさしくにぎやかで、なじみやすい。 ・いろいろな建物があり、人がいっぱいいる！ ・自然がいっぱい滝頭 ・安心できるまち ・美空ひばりさん（偉大な先駆）の出身地 ・お店や公共施設、公園の緑などがたくさんある豊かなまち ・公共施設が多くて、くらすのが楽 ・地域の人気がくらしやすいようにお店や公園がたくさんある。 ・くらしに必要な物が多くそろっている。 ・いろいろな人が努力し、いまどても便利。 ・楽しく生活できるようにいろいろな人が、がんばっている。 ・昔からある店もあるけど閉まっている店もある。今もやっている店がんばれ！ ・土地が高いところが多いから道難しやすい（JR・岡田公園）→安心・安全 ・みんながこのまちを大事にしているから歴史のある滝小がある。 ・あともう少しで100周年。まだ滝小にいたい。 	 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に並べてみたら、店や施設が多いことに気付いたよ。 ・大好き滝小みんなの宝物

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

「滝頭三十六景～滝頭カルタをつくって、滝頭の魅力を伝えよう！」と銘打って活動をスタートさせた。「富岳三十六景」になぞらえて、滝頭の魅力的な場所を三十六景にまとめた。印象的な構図をタブレット端末でたくさん撮影し、取捨選択した。さらには、その施設や場所の魅力がつまつた読み札を考えさせた。最後にカルタを並べ、実際にカルタ遊びを通して、滝頭の魅力について深く考えた。

(2) 実施にあたり苦労した点

担任ではなかったので、活動する時間が限られたり、補助的な指導を行うこと力難しかつたりした。

(3) 児童の反応

助成金の存在は、伝えた。伝えることで、その使い道について子どもたちに考えさせた。金銭感覚を養い、その助成金が自分たちだけのものではないことを自覚し、真剣に助成金で何ができるか子どもたちと深く考えることができた。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

今回2回目ということで、滝頭の地域について一層理解が深まった。一時的な活動で終わらせるのではなく、補充・深化・統合することで、間もなく迎える創立100周年に向けてよい礎となった。

(5) 今後の課題と取り組み（児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等）

滝頭の魅力について考え、伝えることは、何もこの一点だけに終わるものでなく、未来永劫、語り継げなければいけない。どの学年、どの学習活動においても滝頭カルタ（滝頭の魅力）にフィードバックできるようデータベース化したり、教職員間で共有したりして、練り上げ・積み重ねすることで、眞の滝頭の魅力（故郷への愛着）が完成されるものと考える。

発達段階もあるが、交通ルールやマナーの指導を徹底したが、実際に道路に出て、タブレット端末を手に撮影すると危険な場面があった。撮影場所の精選は、行うべき配慮事項である。